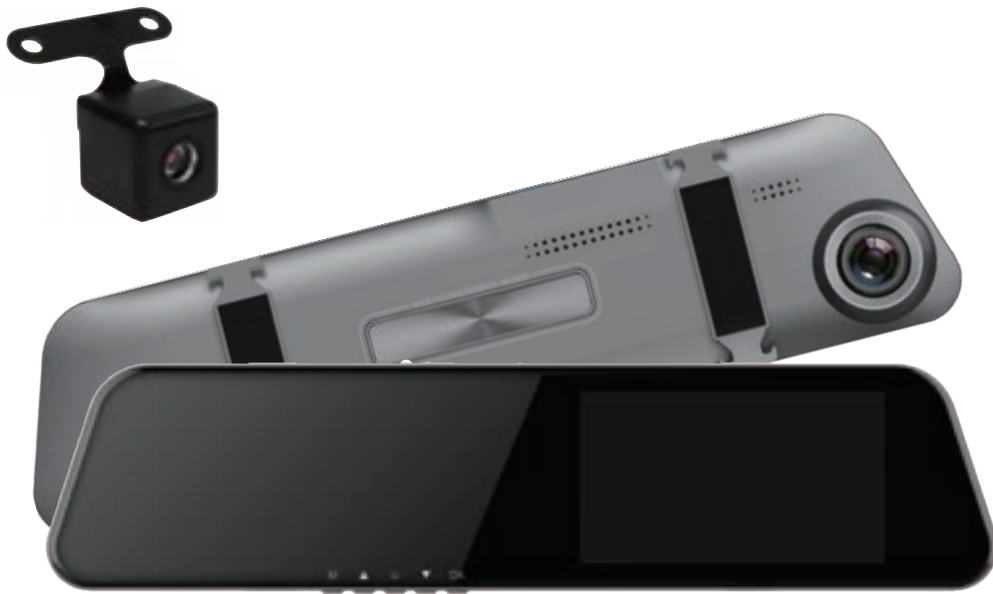


4.5インチ タッチパネル式 ミラー型 ドライブレコーダー

取扱説明書 CAR-097



製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
また実際の製品の色とは多少異なる場合があります。
製品設置画像はイメージです

輸入元：ベスト・アンサー株式会社

お問い合わせ先

〒 650-0045 兵庫県神戸市中央区港島 6-8-2 SRC5F

☎ 078-381-9689 (平日 10:00 ~ 17:00)

✉ info@bestanswer.jp

より良いものを、よりやすく、よりスピーディーに

目次

ご使用いただく前に・安全上の注意	3
1.はじめに 2.セット内容の確認	4
3.各部品の名称	5
配線の取り付け前に設定・電源のON・OFFについて	6
ドラレコ録画モニター表示内容について	6
ドラレコの設定について	7
設定機能	9
音声・解像度・静止画画質・上書き保存・露出・夜間録画・動体検知・録音・Gセンサー 駐車監視モード・スクリーンセーバー・オートシャットダウン・言語・日付・フォーマット デフォルト・バージョン	
設定などを完了してからSDカードをセットしましょう	17
取り付け準備・取り付け方	20
録画・静止画を撮影する	24
録画・静止画を撮影した映像の確認	27
動画モニター表示内容について	28
静止画モニター表示内容について	29
動画撮影ファイル名について	30
PCで録画ファイルを確認	31
よくある質問	32
製品の主な仕様	35
保証書	36

ご使用いただく前に

このたびは、当社製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになってから、正しくお使いください。本書は大切に保管してください。

ご使用時の注意事項

●本製品は精密機器です。強い衝撃を加えたり、落下させたりしないでください。過度の衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用や保管は避けてください。

防水、防塵仕様ではないので、温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。内蔵充電電池の液漏れ、破裂、感電、故障、火災の原因となります。

●本機は 12v/24v 車、マイナスイース車専用です。

●一部の外車など、シガーソケットの電力がエンジンがオフでも供給される場合は、録画が停止しないため、本製品は使用できません。バッテリー上がりの原因となります。

安全上の注意：

●運転中に本製品液晶画面を操作（視聴）しないで下さい。

●発煙、異音、異臭などが発生した場合は直ちに使用を中止してください。事故や火災の原因となります。

●エアバックや安全運転上の妨げにならないように使用して下さい。

●ご使用前に付属の取扱説明書を熟読し、機器の知識・安全上の注意事項について 習熟してから正しくご使用ください。

●本製品の付属品はすべて専用部品です。代替品の使用や改造等を行うと事故につながりますので絶対におやめください。

●本製品は電磁波を発生する場合があります。

●本製品は高温の状態ですと長時間使用すると低温やけどを起こす可能性がありますのでご注意ください。

※長時間使用後はしばらく時間を置いてからご利用ください。

●本製品は常時記録型の映像を記録する装置ですが全ての状況において映像を記録することを保証したものではありません。

●本製品を取り付けたことにより車両・車載品の故障・事故等などの損害について 弊社は一切その責任を負いません。

●商品の仕様・外観は改良のため予告なく変更する場合があります。


●写真はイメージであり、実際の製品と異なる場合がございますので予めご了承下さい。

1、はじめに（※重要※）

初期充電を十分に行ってからご使用ください。

充電方法

車のエンジン始動後に付属品の充電コードをドライブレコーダーのUSB接続口とシガーソケットにしっかりと差し込んでから充電を行ってください。

接続ができている場合：液晶画面右下にあるバッテリーマークにカミナリマーク  がついていればきちんと充電できています。

※シガーソケットに接続後ドライブレコーダーは自動的に電源がONになり録画モニターが表示されますので手動で電源ボタンを長押ししていただき本体の電源を切った状態で30分間程の初期充電をお願い致します。

※充電をせずに直接使用する場合、画面が暗くなったり、点滅、画像エラー、設定がリセットされたりすることがありますので必ず充電を行ってください。

※初期充電の際は先にシガーソケットを接続してからエンジンをかけるとスタート時の過電圧で破損する可能性がございますのでご注意ください。

2、セット内容の確認

製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

また実際の製品の色とは多少異なる場合があります。

製品設置画像はイメージです

お取り付け前にセット内容が不足していないかご確認ください。

1、ドライブレコーダー本体



2、シガーソケット用充電コード



3、バックカメラ

バックカメラ延長コード



4、取付バンド

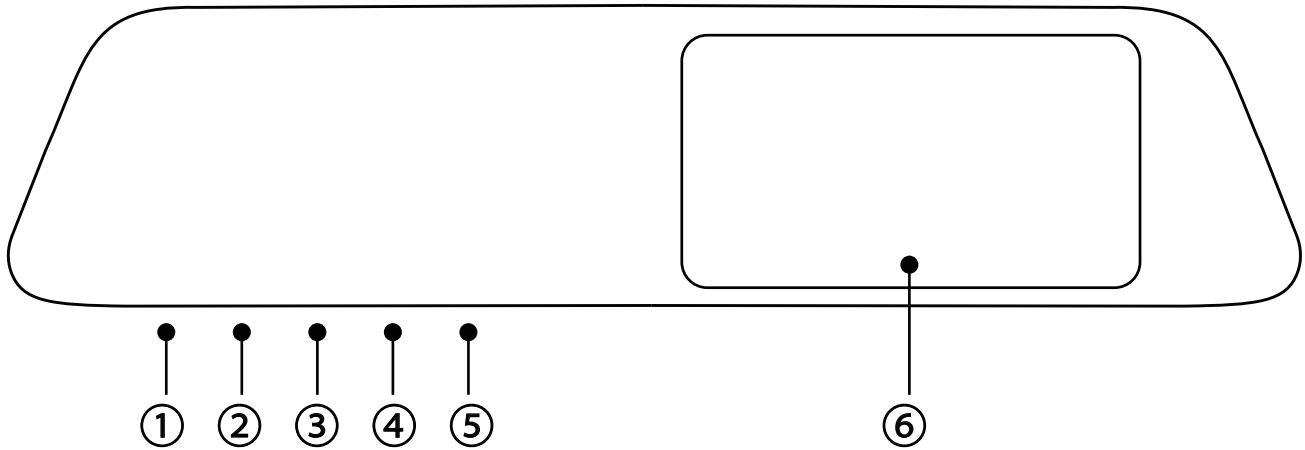


5、日本語取扱説明書

ドラレコミラー型
4.5インチタッチパネル式
取扱説明書

3、各部品の名義

表面



- ① M ボタン ② アップボタン ③ 電源ボタン
④ ダウンボタン ⑤ OK ボタン ⑥ 液晶画面タッチパネル

※電源ボタン

本体電源 ON 時に短く押すと P12 スクリーンセーバー (オン・オフ)

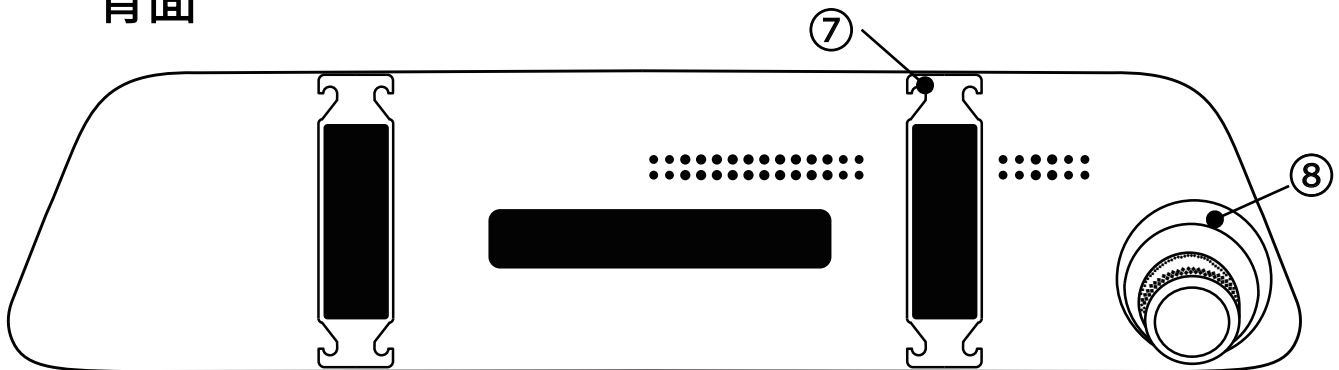
※アップボタン

録画中に長押しすると録音音声の (オン・オフ) 選択

※ダウンボタン

短く押すと前後のカメラの切替えができます

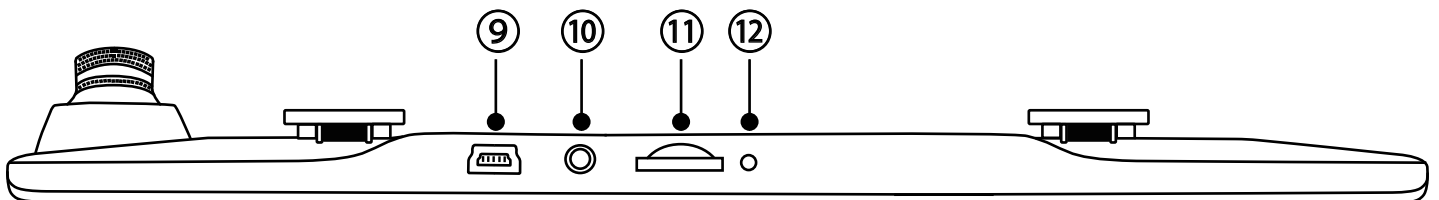
背面



- ⑦ 本体取り付けバンド固定

- ⑧ フロントカメラ

側面



- ⑨ USB 電源接続口

- ⑩ バックカメラ接続口

- ⑪ マイクロSDカード挿入口

- ⑫ リセットボタン

配線の取り付け前に設定をお願いいたします

標準設定状態で出荷をしております日付設定（P13）のみ設定を行って頂きマイクロSDカードを入れましたらお使い頂けるようになっております。

※SDカードは設定終了後に挿入してください

下記設定が必要な場合は設定内容をご確認いただき設定してください。

※Gセンサー（P10）・駐車監視モード（P11）・スクリーンセーバー（P12）

シガーソケット用充電コードを車のシガーソケットに差し込み、コネクターをドライブレコーダー本体のUSB口に挿入してください。

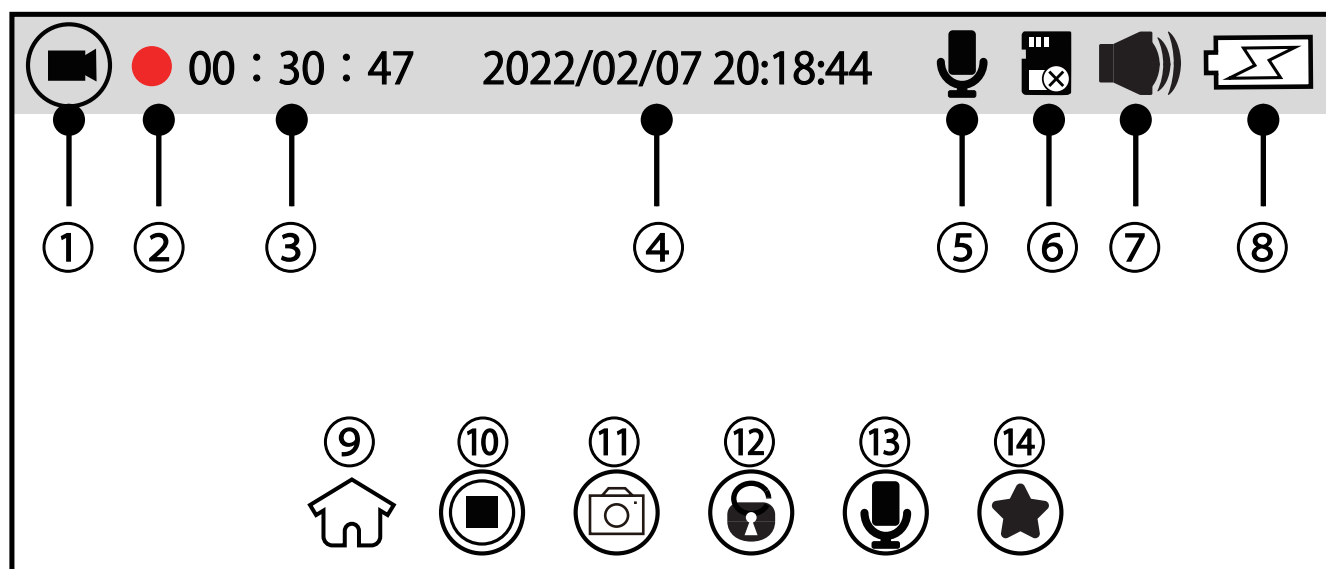
車のエンジンをONにするとドライブレコーダーの電源が自動的に入り液晶画面が表示されます。

電源のON/OFFについて














手動方法：電源ボタンを長押しして、ON/OFFにします。

エンジン連動：エンジンON/OFFに連動して自動的に自動録画を開始/終了します。

■ ドラレコ録画モニター表示内容について

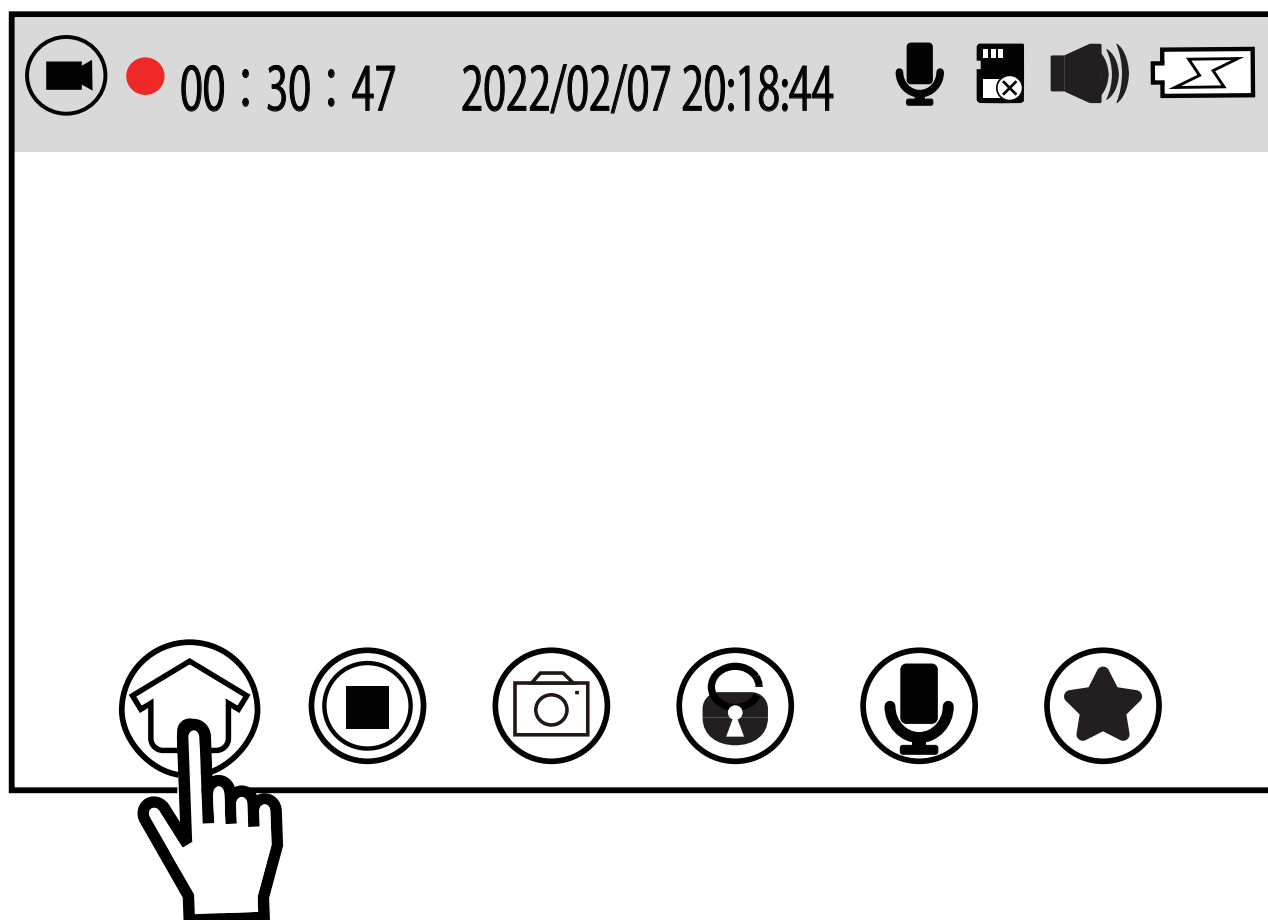


①		録画モード	ドライブレコーダー録画モニター画面になります
②		録画中マーク	赤点滅中は録画されています (赤●が無い場合、録画はされていません)
③		録画時間表	録画時間の表示（録画されていない場合タイマーは作動しません）
④		日付表示	現在の日付表示
⑤		録音表示	音声録音 オン/オフの表示（ 表示：オフ）
⑥		SDカード表示	SDカードの挿入表示（ 表示：カードなし）

⑦		音量マーク	ボタン操作の音量を調整します
⑧		充電中マーク	充電中は  マーク
⑨		ホームボタン	ドラレコ・静止画・録画再生・設定から選択し操作を行ってください
⑩		録画停止ボタン	録画を手動で停止できます ( 表示：一時停止)
⑪		静止画撮影	録画中に押すと静止画撮影されます (録画停止中は作動しません)
⑫		ロック ファイル表示	ロックのかかったファイル表示 録画中に押すとモニター左上に  表示されます
⑬		録音表示	音声録音 オン/オフの表示 ( 表示：オフ)
⑭		夜間録画マーク	オン (黄色)  にすると夜の撮影を強化します

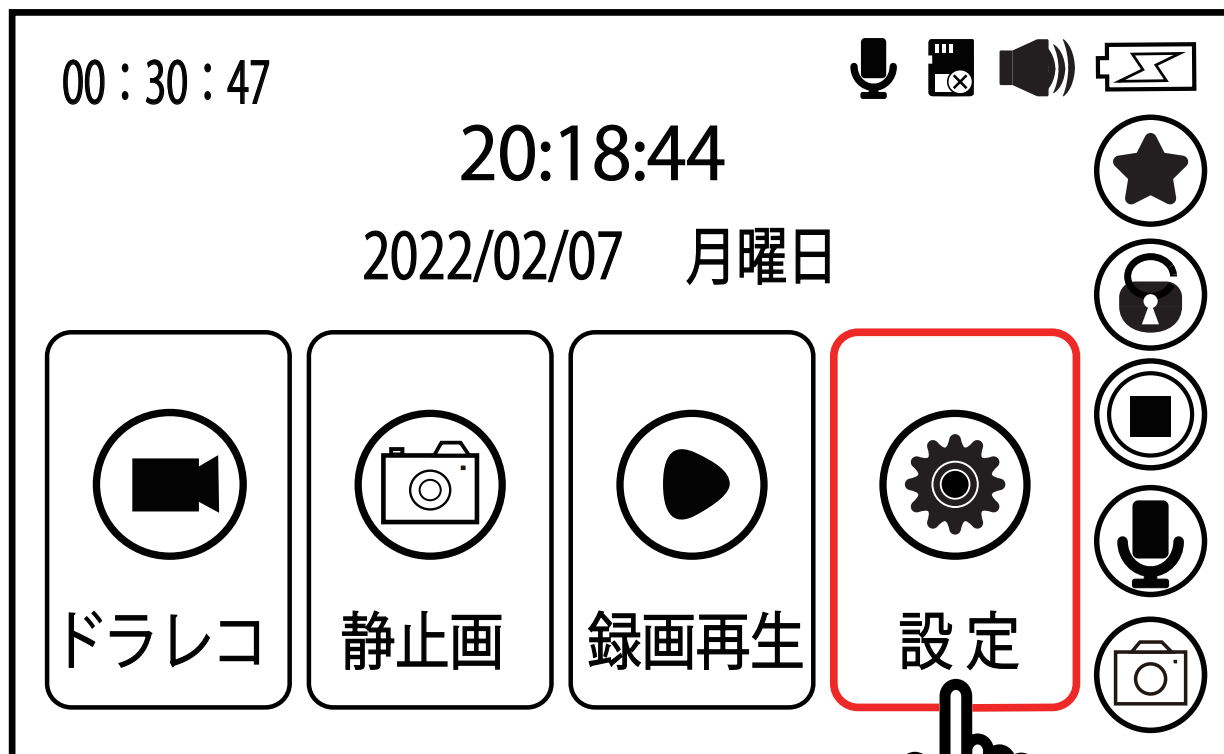
■ドラレコの設定

(1) ホームボタンをタッチする



(2) 設定ボタン選択する

ディスプレイの設定をタッチするか、ダウンボタン・アップボタンで設定まで移行し OK を押す



(3) 各設定の選択方法

ディスプレイをタッチし選択後に設定をするか
ダウンボタン・アップボタンで移行し設定をする



 ホーム画面に戻ります

■ 設定機能



音量 初期設定：3

ボタン操作の音量を調整します (0.1.2.3)



解像度 初期設定：1080FHD

1080FHD(1920×1080) 1080P(1440×1080) 720P (1280×720)



静止画画質 初期設定：12M

※JPEG 画像サイズ M (メガピクセル)

12M (4030×3024) 10M (3648×2736) 8M (3264×2448)

5M (2592×1944)



上書き保存 初期設定：1分

1分 / 2分 / 3分

1分 / 2分 / 3分を選択し、1ファイルあたりの保存時間を設定します
SDカードがいっぱいになると、通常録画の古いデータから上書きしていきます



8G

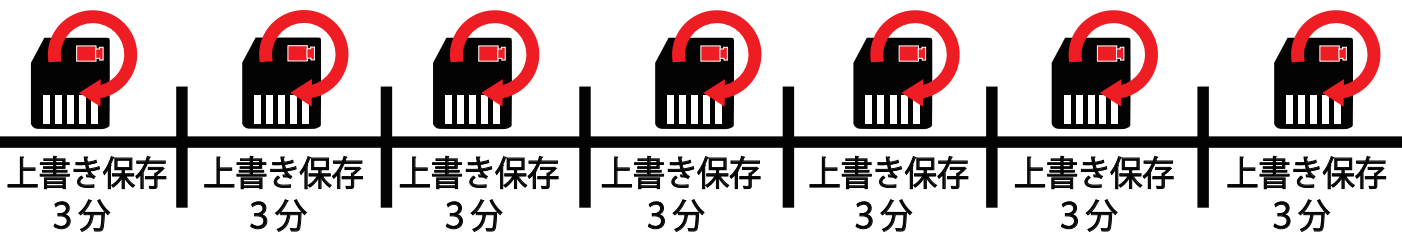
上書き保存を3分に設定し8GのSDカードを使用した場合
8GSDカード録画時間を約21分とします。

ドライブレコーダーのスペックによって録画時間は変わります

録画時間約 21 分

古いファイル

新しいファイル




※3分のファイルが7個できます。

★新しいファイルが録画されると古いファイルから消えて
上書きを繰り返します。

 露出 初期設定：+0.0

+2/3 +1/3 +0.0 -1/3

 夜間録画 オン オフ 初期設定：オフ

オンにすると夜間の録画を強化します

 動体検知 オン オフ 初期設定：オフ

基本はオフに設定してください。オンにした場合：画面に変化があると自動的に撮影を開始します

※動きがなくなり、しばらくすると録画を停止して動体検知に戻ります

※電源が入った状態でしか作動しません。

★オンにした際の注意点★

停車中、画面に動きがなければ録画が停止されます

(例) 1. オートシャットダウン3分設定時：自動的に電源がオフになり

録画が停止されます

2. 信号待ちなど録画がされないことがあります

 録音 オン オフ 初期設定：オン

オンにした場合：録画中の音声がファイルに保存されます。

オフにした場合：録画中の音声はファイルに保存されません。

※オフ設定時  マークがモニター画面に出ます

 Gセンサー オフ 低 中 高 初期設定：オフ

Gセンサーとは、運転中（本体電源オン時）に車両が衝撃を感知した場合に自動的にSDカードにロックのかかるファイルができます

※（注意）SDカードに上書きはされません

※高が1番衝撃を感知しやすいです

ロックのかかるファイルがたまりますとSDカードの容量不足のエラー表示がで、録画がとまりますのでエラー表示がでる前に定期的にフォーマットをおこなってください フォーマットP 14参照

※頻繁にSDカードの容量不足がでる場合はオフにしてください

オフにした場合：ロックのかかるファイルは作成されません

：Gセンサー機能は作動しません

※車や道の状況によって作動頻度が異なります

状況に合わせて感度の設定を行ってください



駐車監視モード オフ 低 中 高

初期設定：オフ

オンにした場合：エンジン停止後、駐車中に車体の衝撃や振動を感知した場合に数秒間、自動的に録画が開始されます

※乗車や降車時のドアを閉めたときの振動を検知して、録画モードが作動することがあります

※感度以上の振動があっても、自動録画されないことがあります

・録画が終了すると本機の電源がオフになり待機状態に戻ります

・録画ファイルは1ファイル約10秒程度保存されます

(内蔵バッテリーの充電状態によります)

・内蔵バッテリーがない状態では録画が開始されません。

(SDカードの容量不足の場合も録画は開始されません。)

・保存されたデータは上書き保存されないようにロックがかかります

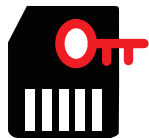
・ロックのかかるファイルがたまると上書きできるファイルの容量がなくなるため、SDカードの容量不足となる原因になります。

その場合はSDカードをフォーマットするようにしてください。

(P 14参照)

※高が1番衝撃を感知しやすいです

※オン設定時 P マークがモニター画面にでます



SDカードにロックのかかるファイルを作る2つの設定

① 駐車監視モード



② Gセンサー



SDカードにロックのかかるファイルがたまると上書きされません

8GのSDカードを使用した場合 録画時間約21分とします。

ドライブレコーダーのスペックによって録画時間は変わります



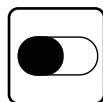
録画時間約21分

古いファイル



新しいファイル

Gセンサー設定・監視カメラモード設定によりロックのかかるファイルがたまるとSDカードの容量不足となりフォーマットのエラー表示がでます。



スクリーンセーバー

オフ

5秒

10秒

30秒

初期設定：オフ

※オフ以外に設定するとルームミラーとしてお使い頂けます

電源ボタンを軽く押しても手動でスクリーンセーバーのオン/オフができます

(例) 30秒に設定した場合：録画開始から30秒後に録画モニターが消灯されます

消灯してもSDカードの容量がある限り録画はされております



オートシャットダウン

オフ

30秒

1分

3分

初期設定：オフ

録画停止時間が設定時間に達すると自動的に電源が切れます。

(例) 3分設定：録画停止時間が3分に到達すると自動的に電源はオフになります。



言語

日本語

簡体中文

English

他


標準設定：日本語になっています

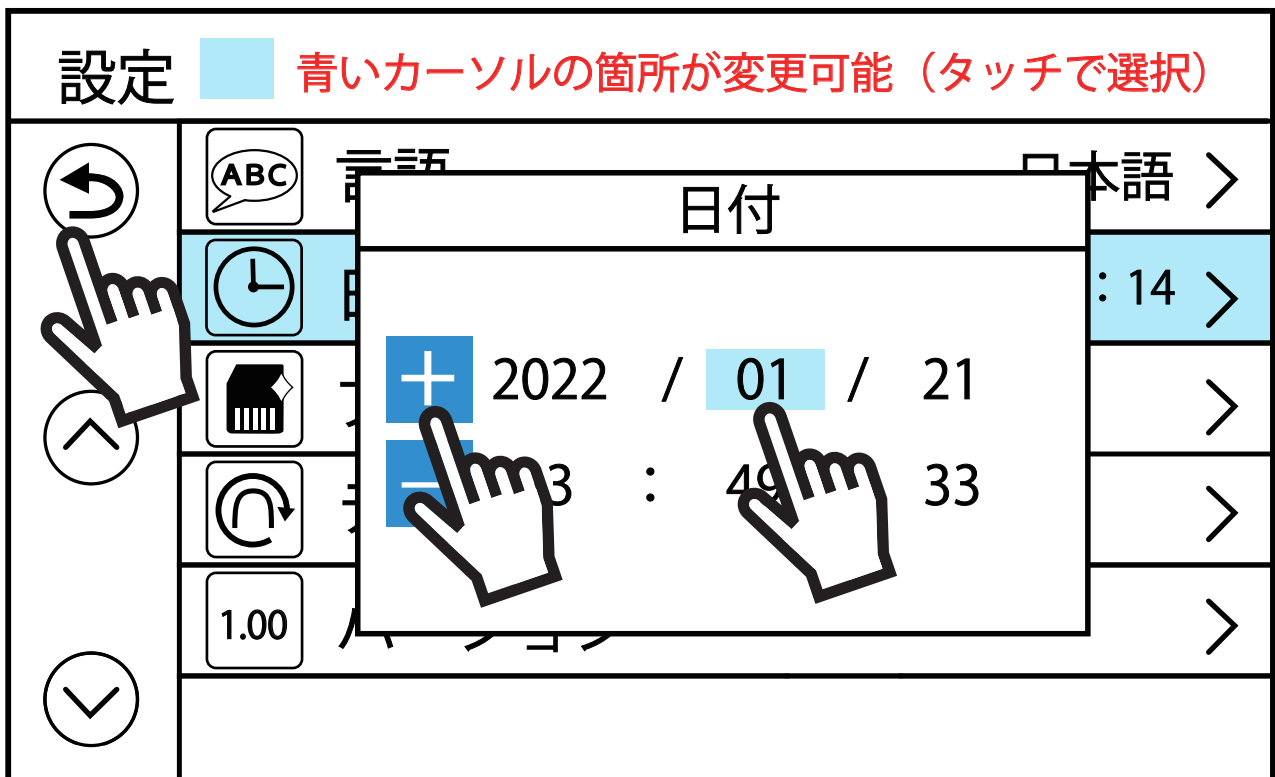


日付 現在の日時設定を行います

(1) 日付をタッチすると日時設定画面が表示されます



(2) **+** **-** ボタンで数字を調整し、次の項目へ移行 年/月/日 /時/分/秒まで設定後、 でホームに戻ります





フォーマット

：マイクロSDカードをフォーマットする

マイクロSDカードをご使用前に必ずフォーマットしてください

フォーマットとは：SDカードの内容を消去しSDカードをきれいにすることです

ドライブレコーダーが正常に作動しているのにエラーがでた場合はフォーマットをしてください

★下記内容の場合、必ず1～2週間に1回はフォーマットをするようにしてください

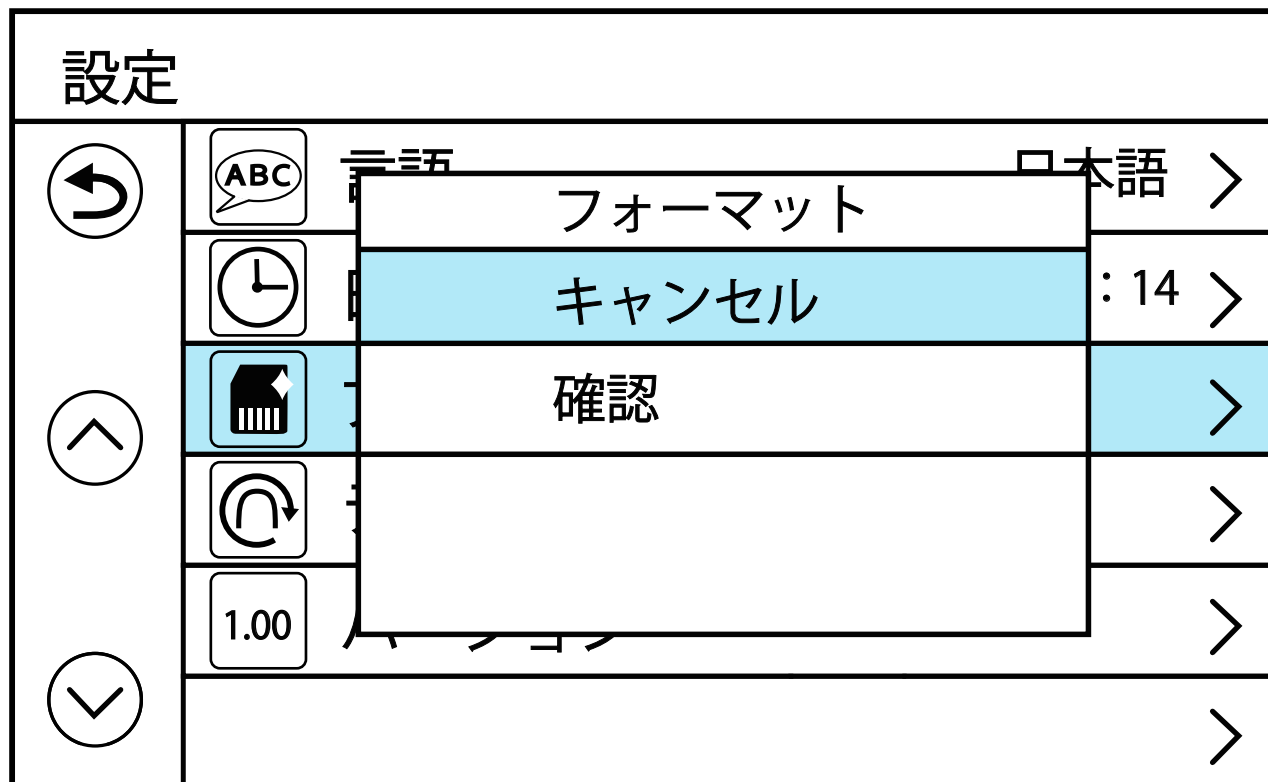
- | | |
|--------------------|------------------|
| ・ 駐車監視モードをオン設定の場合 | ・ Gセンサーをオン設定の場合 |
| ・ 使用中にエラー画面が出た場合 | ・ 長時間運転される場合 |
| ・ マイクロSDカードが認識されない | ・ SDカード容量不足がでた場合 |

★ドライブレコーダーが正常作動しているのに、SDカードにエラー表示がでる場合パソコンかドライブレコーダーでフォーマットをしてください（その際大切なデータはパソコンに移行してから行ってください）

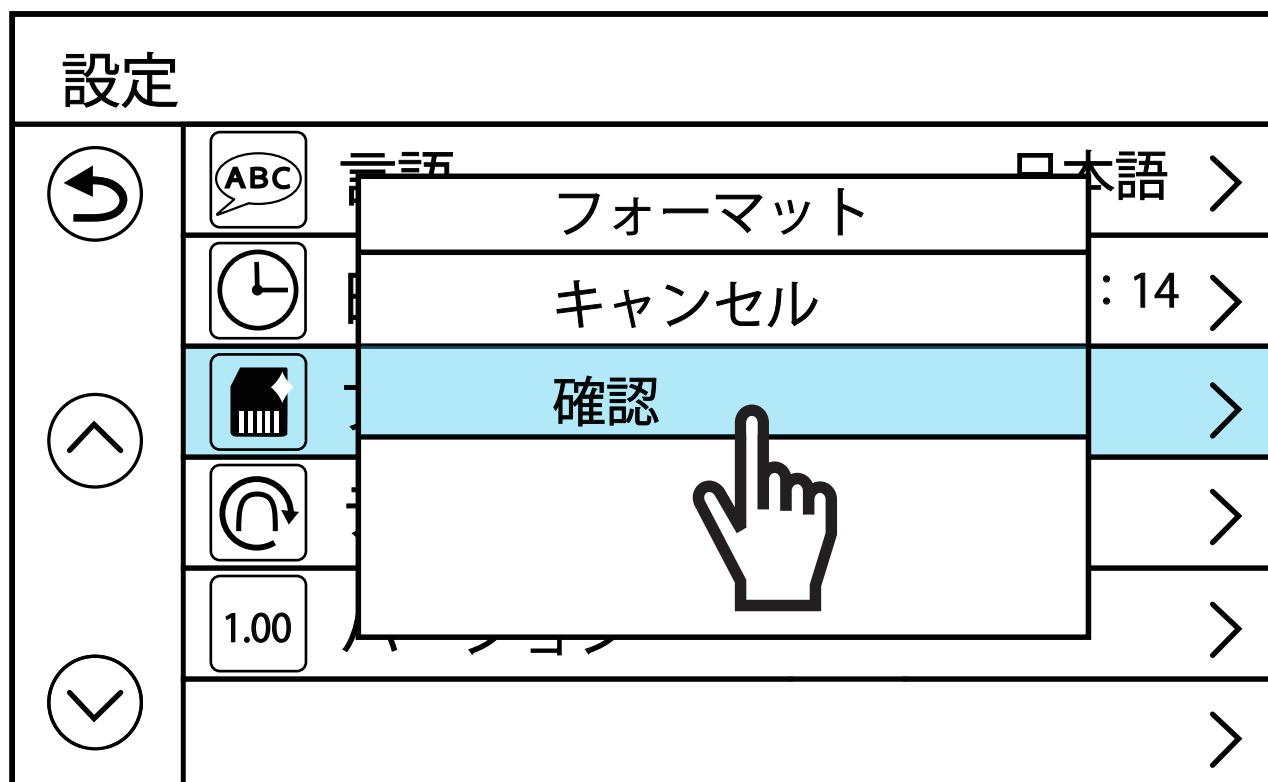
(1) ホーム画面 ⇒ 設定 ⇒ ダウンボタンでフォーマットまで移行しタッチする



(2) 下記画面が表示されます



(3) 確認をタッチします




(4) フォーマットが開始されます


※SD カードを挿入した状態でフォーマット中にならない場合、SD カードの不良の可能性がります



(5) フォーマットが完了すると画面が戻ります



 デフォルト設定：工場出荷状態に戻す設定

 バージョン：生産ロットのバージョンを表示します

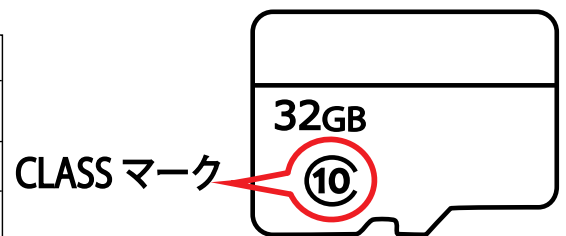
設定などを完了させてからSDカードをセットしましょう

- ※本製品の使用にはマイクロSDカード（別売）が必要です。
- ※SDカードは使用する前に必ずフォーマットしてください（P14）
- ※マイクロSDカードとアダプターの使用方法
（アダプターはパソコンに差し込む際に使用します）



※パソコン or カードリーダーに
差し込みデータを読み込みます

使用可能なSDカード	
SDスピードクラス	SDカード容量
CLASS 10	8G ~ 32G
SDスピードクラスとは SD機器とSDカードとの転送速度の最低限を保証する	



- ※本体上部のマイクロSDカード挿入口にSDカードの向きに注意し指の爪でカチッと音がするまで確実に奥まで差し込んでください。
（本体3mmほど奥へ押し込む必要があります）



- ※ドライブレコーダーの液晶とSDカードが印字されている面をあわせて差し込んでください

- ※SDカードスロットとドライブレコーダー本体の手前に隙間があるので隙間に無理に押しこまないでください。

- ※推薦するメーカー：弊社で動作検証済にて販売させていただいているSDカードやソニー、サンディスク・東芝の正規メーカー品

※SDカードを取り出す際はカチッと音がするまでカードを押し込み、カードが少し出たらゆっくりと引き抜いてください

※すべてのファイル（動画、写真、音声）がマイクロSDカードに保存されます

※マイクロSDカードは最大32GBまで対応しています

対応は8～32GBになります。

※正規品のクラス10をご使用ください。ご使用頂かない場合正常作動しません。

※SDカードの異常により正常作動しない場合があります

本体の作動に異常が見られる場合は、一旦SDカードを抜いた状態で正常作動するかを確認してください。

※SDカードは消耗品ですので定期的に新しいSDカードに交換することをお勧めします

※マイクロSDカードを差直した場合は反応をするまでに数秒ほど時間がかかることがあります

※SDカードはCLASS10の製品を推奨します

※マイクロSDカードには相性がございます

※マイクロSDカードの抜き差しは必ずドライブレコーダーの電源を切った状態で行ってください、データが消えたり破損したりする可能性があります

※カードが破損すると録画をしたり、しなかつたりしますので、定期的に録画の情報を確認してください。録画漏れなどございましたら、新しいカードにご交換をお願いします

※ドライブレコーダーがフリーズしたり、反応が悪くなる場合、別メーカーのSDカードをお試しく下さい

※長時間の使用によりメモリーカードが高温になった場合は直接手で触れないでください。火傷の原因となります。

※油がついた手や濡れた手でメモリーカードを触らないでください。損傷、故障の原因となります。

※マイクロ SD カードには相性がございます。万一、認識しない録画がフリーズする場合は別の SD カードをお試しく下さい

※使用したことがある SD カードを利用する場合は必ずフォーマットをしてからお使いください。万一、認識されない場合はパソコンにてフォーマットを行ってからお試しください

※フォーマットを行うと SD カードにあるデータが全て消えてしまいますので大切なデータがある場合は、パソコンなどに移行してから行ってください

※SD カードは、データの記録が繰り返されると録画可能時間が減少したりデータの読み込みや書き込みに時間がかかったりします。安定してお使いいただくために 1~2 週間に一度 SD カードのフォーマットを行ってください

※ドライブレコーダーが急に使えなくなった場合（録画画面が白くなったり、すぐに電源が落ちたりするなど）は SD カードを抜き電源を入れ直して録画以外の機能が正常に作動するかどうかを確認してください。SD カードなしの状態でも正常に作動する場合は SD カードに不具合がある可能性があります

※SD カードは消耗品ですので定期的に新しい SD カードに交換することをお勧めします。長期間で使用するになると不良セクタの多発などにより正常に記憶できなくなり、SD カードエラーの原因となります。SD カードの消耗による損傷について弊社は一切責任を負いません

※本機をご使用中にデータが消失した場合でもデータ等の保証については弊社は一切その責任を負いません

取付け準備・取り付け方

●取り付け位置を確認する

温度湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所 静電気の発生しやすい場所 ホコリの多い場所には置かないでください。内蔵充電電池の液漏れ・破裂・感電・故障の原因となります。

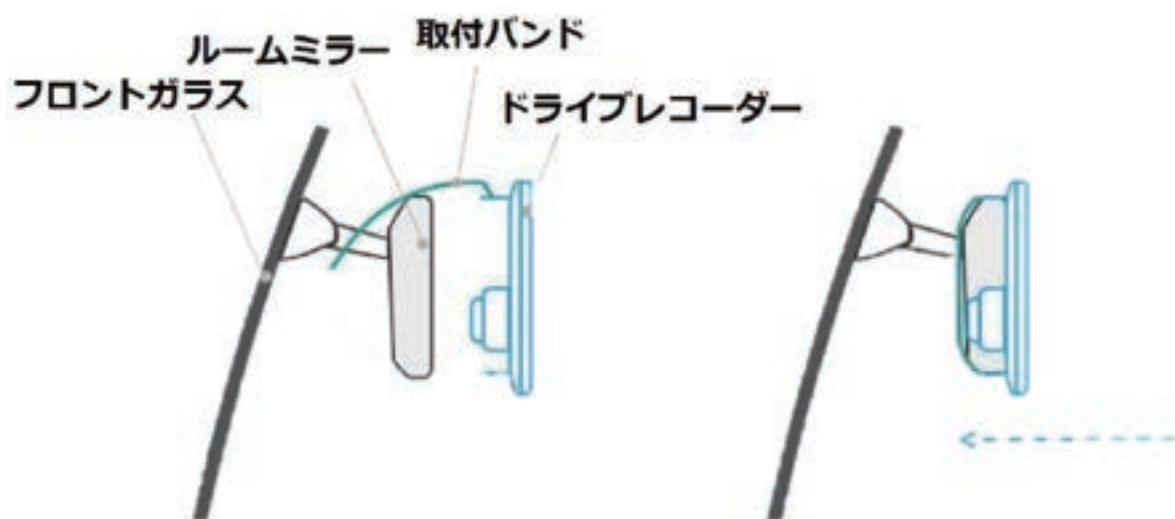
(1) シガー電源ケーブルを接続する

付属のシガー電源ケーブルの USB 端子をドライブレコーダー本体上部にある USB 接続口に差し込んでください

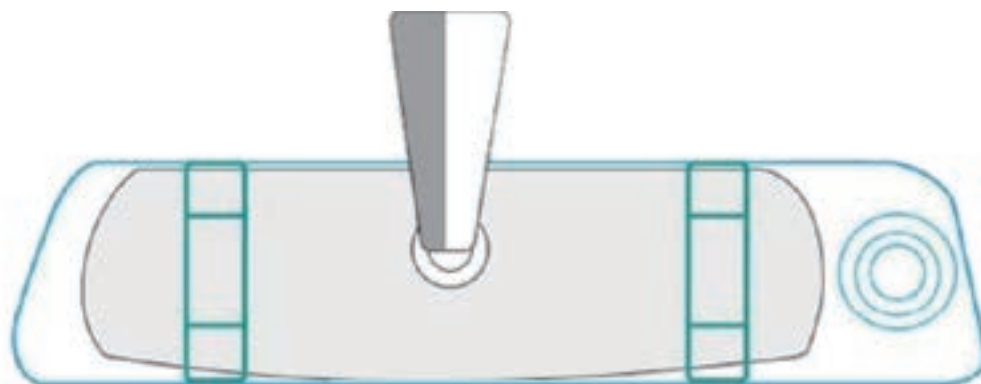
※バックカメラも取付ける場合：バックカメラ延長コードをドライブレコーダー本体の上部にある接続口に差し込んでください

(2) ルームミラーに装着してください

A、取付けバンドを本体のクリップ部につけ、ルームミラーに合わせてください



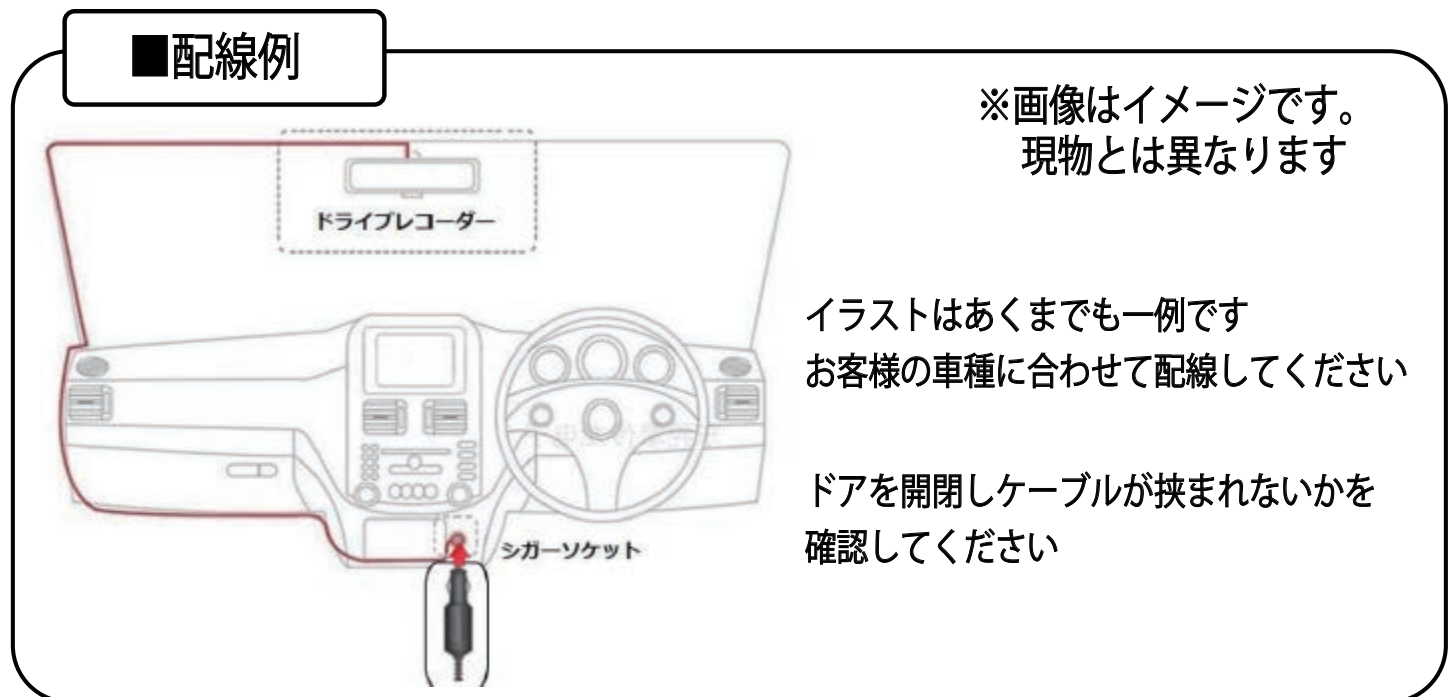
B、ルームミラーを挟みこむようにして、本体のクリップ部に取り付けてください



注意・運転時の視界や操作を妨げないでください

(3) 電源ケーブルを取り回す

ドライブレコーダー本体をルームミラーに取付けた後、市販のケーブルフックなどを使いシガー電源ケーブルの配線进行处理していきます



(4) バックカメラを取り付ける

付属のバックカメラを本体と接続することで後方の映像を確認・録画することができます。付属のバックカメラを固定用ネジもしくは両面テープ付スポンジを使い取り付けます。バックカメラを固定した後にバックカメラケーブルを市販のケーブルフックなどで配線処理していきます。

※バックカメラの電源はレコーダー本体から常時供給されます。

①車内設置方法

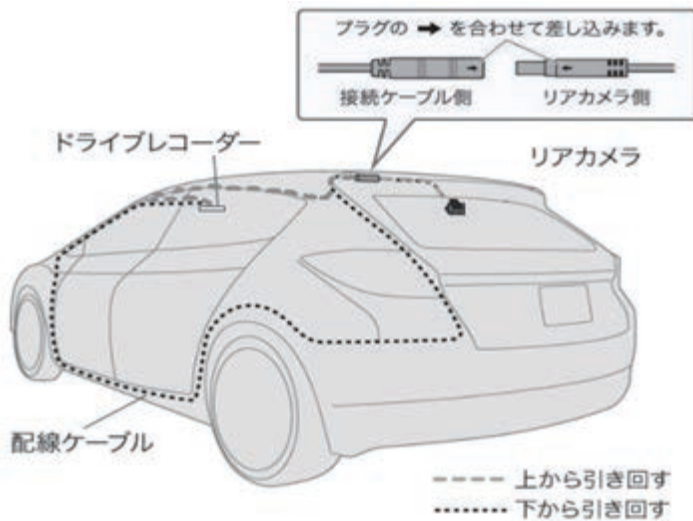
車内配線を行いながら後部ガラスの上面にカメラを設置し上下の角度をモニターの確認をしながら合わせます。

※画像はイメージです。
現物とは異なります

設置例：



●配線例



※イラストはあくまでも一例です。

お客様の車種に合わせて配線してください

※ドアなどを開閉しケーブルが挟まれないかを確認してください。配線が破損されると湿気や水が入り、破損の原因となります

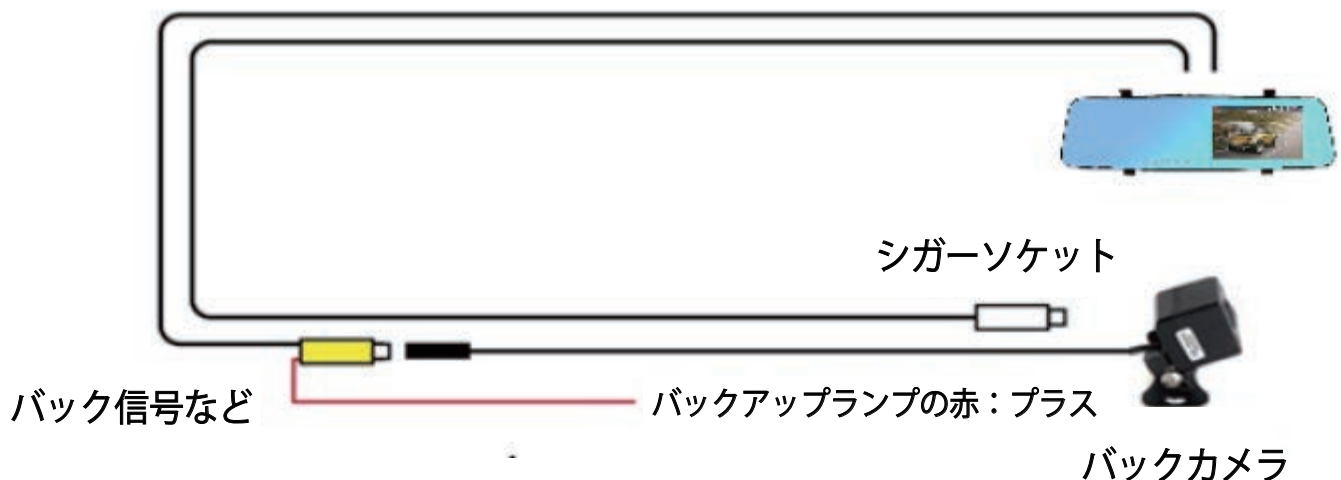
※車内の内装、ピラーの外し方は各自動車メーカーにご相談ください

※車種によっては指定の位置に取付けできない場合があります

※取付け位置によって太陽光などの光反射の影響を受けやすくなる場合があります。適切な位置を確認しながら取付けを行ってください

●配線の簡易図面

※画像はイメージです。
現物とは異なります



※バックカメラ用コード（赤配線）について

- このコードをバックランプ等のプラスに接続していただくとバックギアと連動しバックカメラの映像がモニターに表示されガイドラインも表示されます
- このコードを接続しなくてもバックカメラの録画は可能です。ただし、バックギアとは連動しません。
- 赤配線を接続しない場合はコードの先端を絶縁してください。
(ビニールテープ等で)

- ・バックカメラ映像は別枠で表示されダウンボタンで前後のカメラを切替え表示することができます
- ・ガイドラインの表示は角度によっては正しく表示されませんので必ず直視にて後方確認を行ってください。運転中の事故等の責任は一切負いかねますのでお客様自身で安全運転を心掛けて下さい。

②車外設置方法

後部ナンバープレート上部に設置を行います。取り付けに関して、知識や技術に不安がある方は整備工場等へご依頼下さい。

※画像はイメージです。
現物とは異なります



※使用上の注意

車のバック時にはモニターだけに頼らず背後周辺の人物等にも十分に注意をして必ず直視にて後方確認を行ってください。

運転中の事故等の責任は一切負いかねますのでお客様自身で安全運転を心掛けて下さい。

(5) エンジン始動後カメラの角度を調節する

エンジン始動後に画面の映像を見ながらカメラの角度を調節してください。

※お好みに合わせて角度の調節をしてください。

これで取り付け完了です

録画・静止画を撮影する

●動画撮影モードで撮る（フォルダ名：MOV●●●●●）

①エンジンをかけ電源を ON にする


エンジンをかけるとドライブレコーダーの電源が自動で ON になり、録画できる画像になります。

②自動録画する（通常録画）

オート撮影モードを ON にしている場合、録画面で自動的に録画が始まります。録画中に液晶画面の左上ビデオマーク横に録画時間のカウントが表示されています



●手動録画

ドライブレコーダーの電源が入った状態で、OK ボタンが  を押すと手動で録画を開始 / 終了することができます

※通常録画で保存されたファイル名は MOV●●●●●で保存され、SD カードの容量がいっぱいになると自動で古いファイルから上書きされます

●衝撃感知録画（上書きされません） SD カードの容量不足の原因になります 1.G センサー機能（ファイル名：LOC●●●●●）

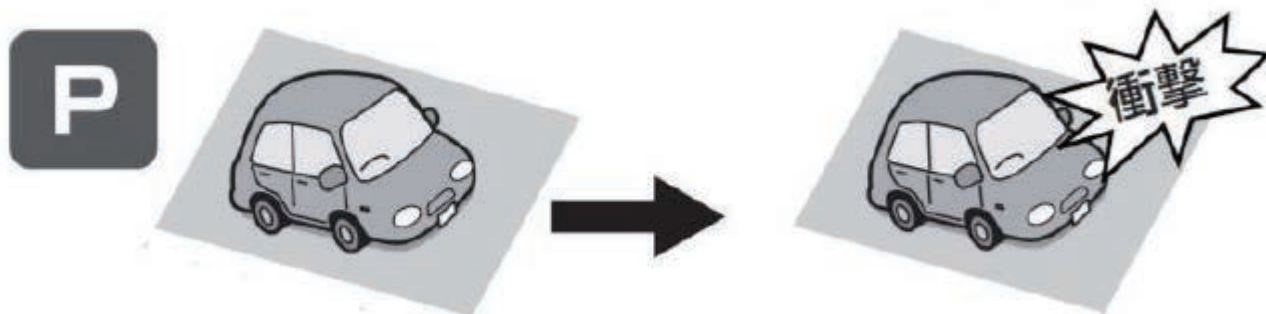
録画中衝撃を検知した際、その録画ファイルの映像にロックをかけ記録保護します。衝撃感知で録画された映像は自動で保護され、SD カード容量不足になっても上書きされません。保存されたファイル名は LOC●●●●●になります

2. 駐車監視モード (ファイル名: LOC●●●●●)

SD カードの容量不足の原因になります

オフ以外に設定すると駐車監視モードが作動します

①エンジンを切った後に衝撃や振動を感知した際、数秒後に録画が開始されます




- ・録画ファイルは1ファイル約10秒程度で保存されます
- ・内蔵バッテリーがない状態では録画が開始されません
- ・車を降りた時、ドアを締めた際の衝撃でも稼働することがあります
- ・保存されたデータは上書きされないようにロックがかかりファイル名が LOC●●●●●になります
- ・このファイルがたまるとSDカードの容量不足の原因となります
その場合はSDカードをフォーマットするようにしてください

②エンジンをかける

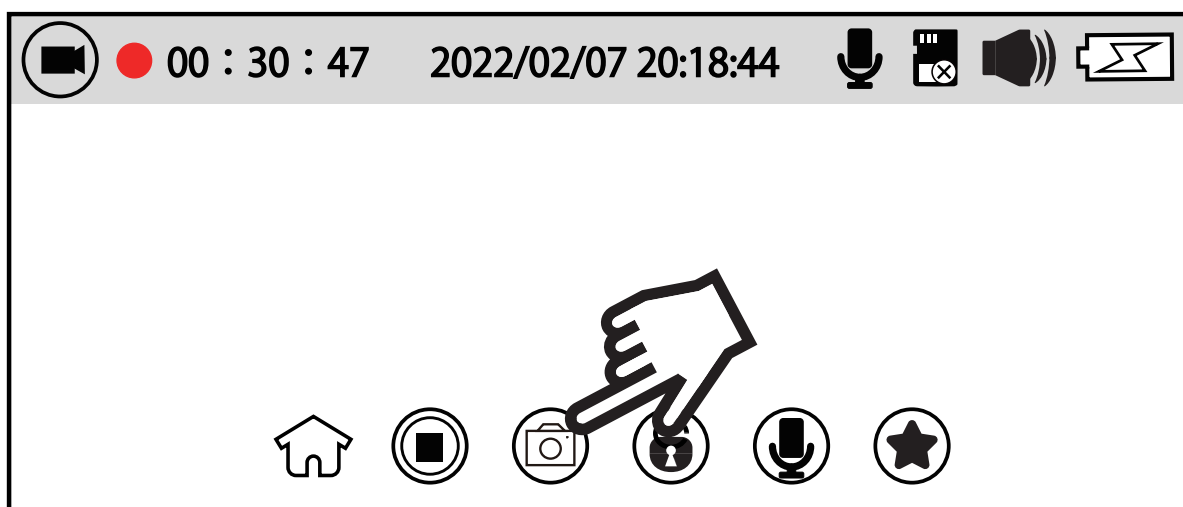
エンジンをかけると駐車監視モードが終了し、自動で電源がONになります

■ 静止画撮影 その1

録画中に  をタッチすると静止画を1枚撮影できます

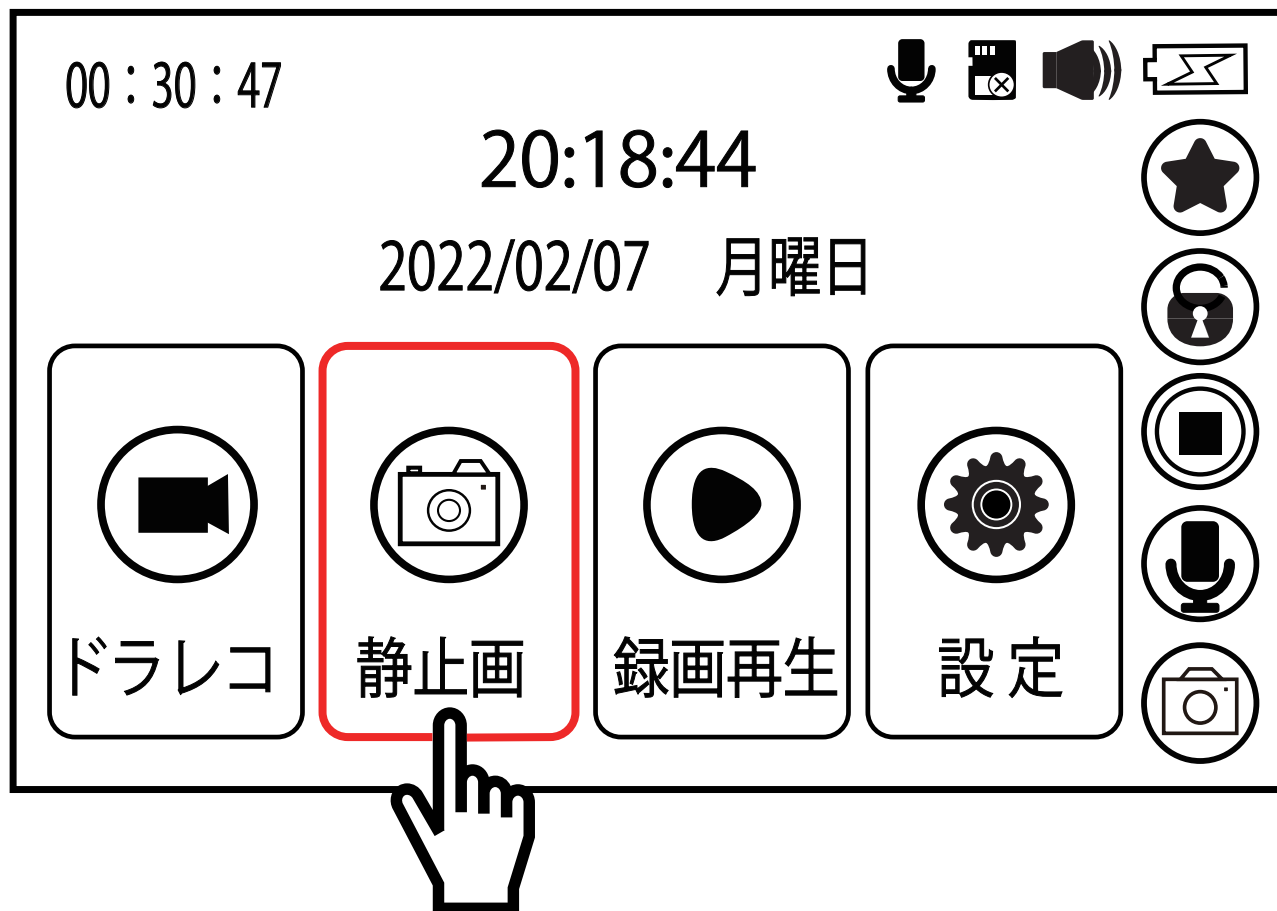
※SDカードの容量がいっぱいになると静止画撮影はできません

※ダウンボタンを軽く押すとフロントカメラ・バックカメラの切替ができます



■ 静止画撮影 その2

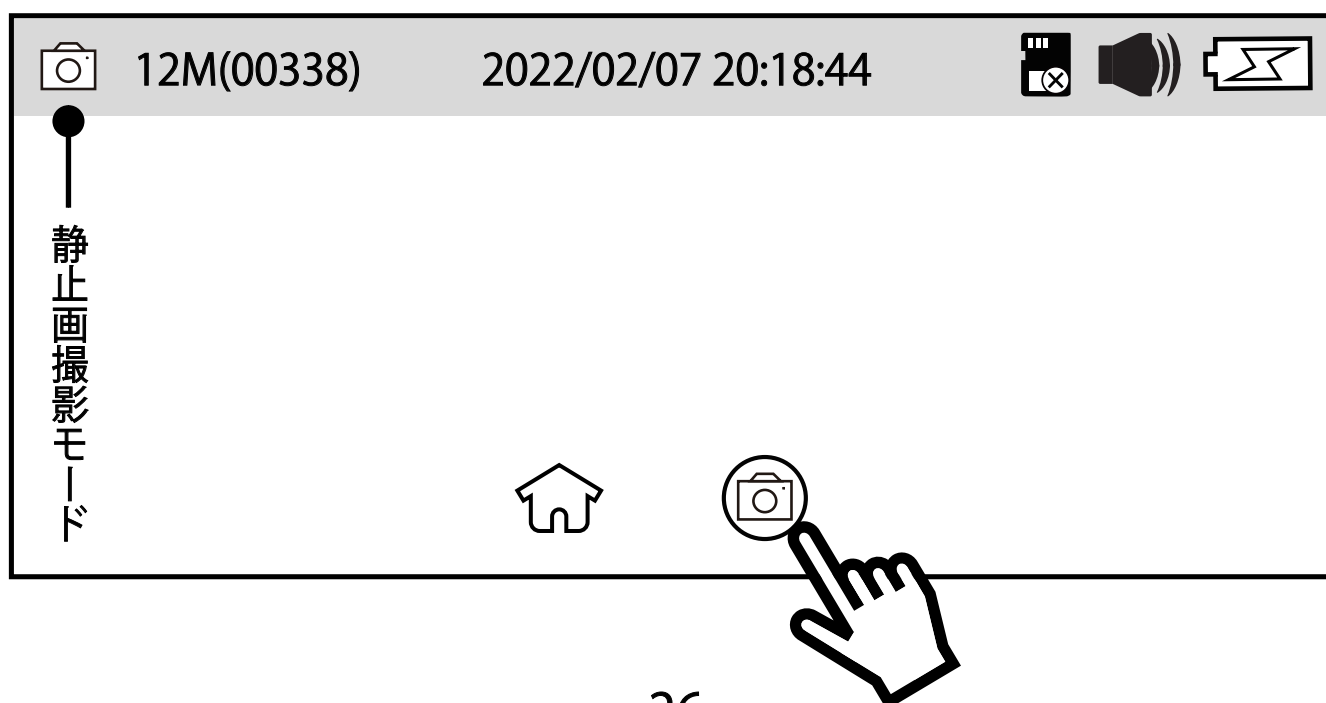
①ホームに戻り静止画をタッチ



②  をタッチすると静止画を1枚撮影できます

※SDカードの容量がいっぱいになると静止画撮影はできません

※ダウンボタンを軽く押すとフロントカメラ・バックカメラの切替ができます



■ドラレコ常時録画について

(保存フォルダ：ドライブレコーダー本体は A、バックカメラは B)


エンジンをかけてから切るまで連続で録画し続けます

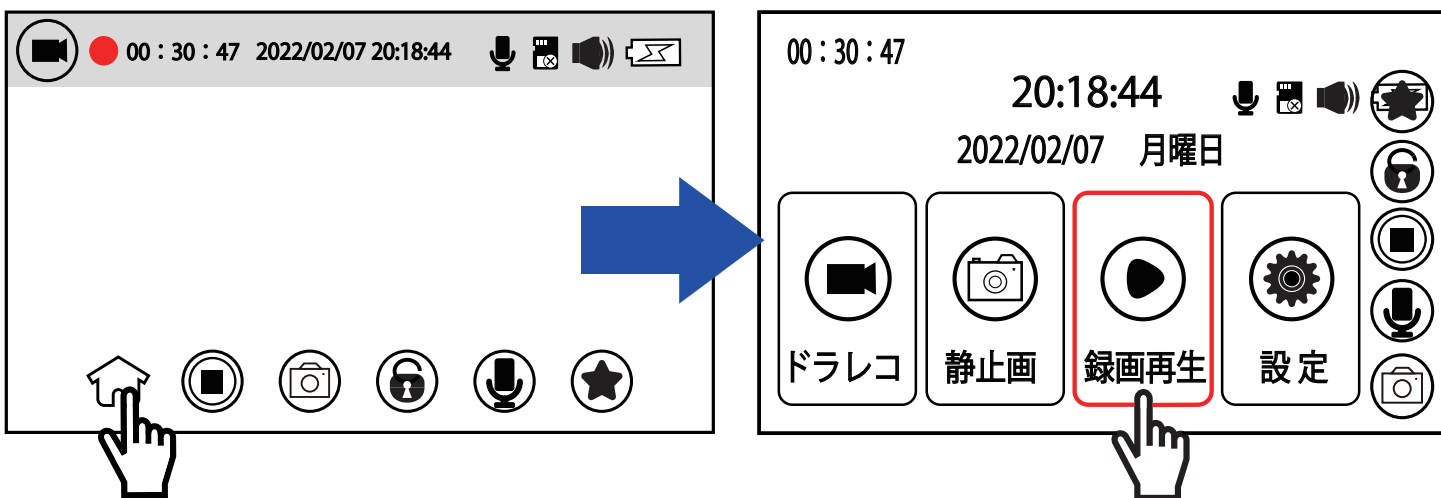
録画時間を上書き保存設定から 1分・2分・3分と切り替えることができます



SD カードの容量がいっぱいになると自動で古いファイルから上書き保存されます

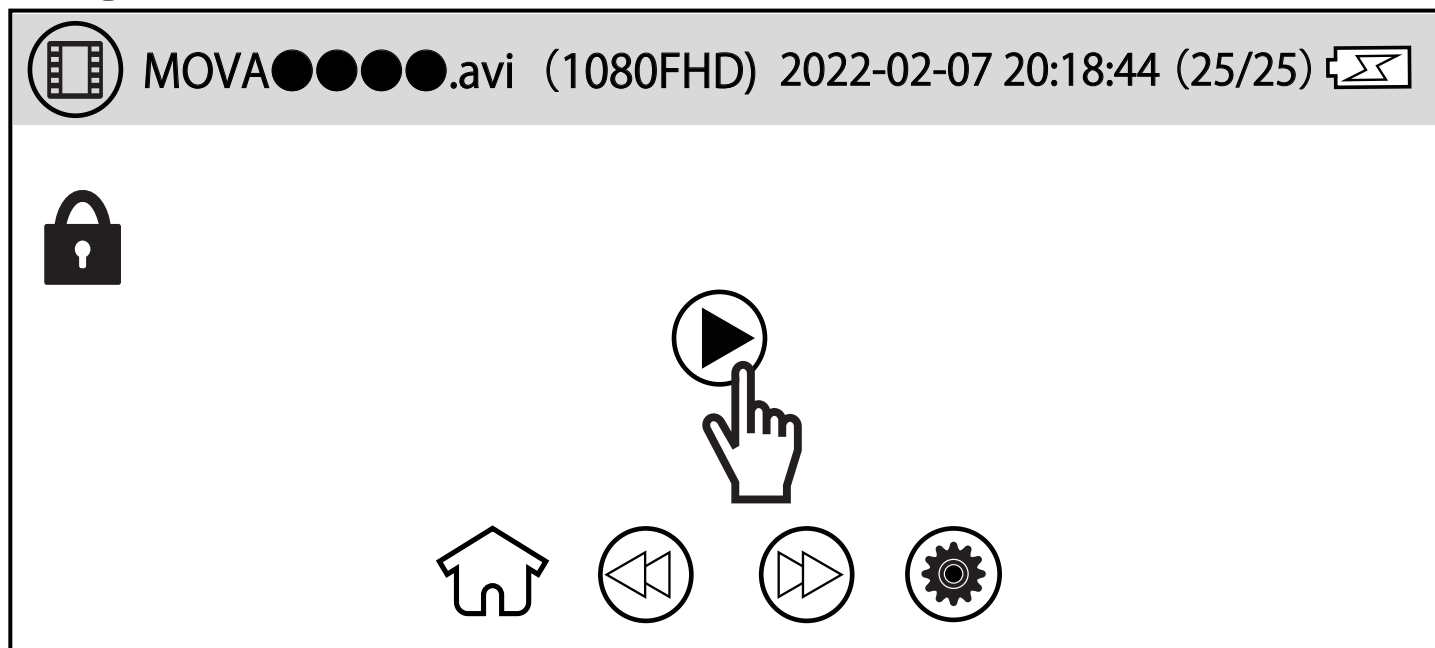
録画・撮影した映像の確認

●ドライブレコーの本体で確認する方法

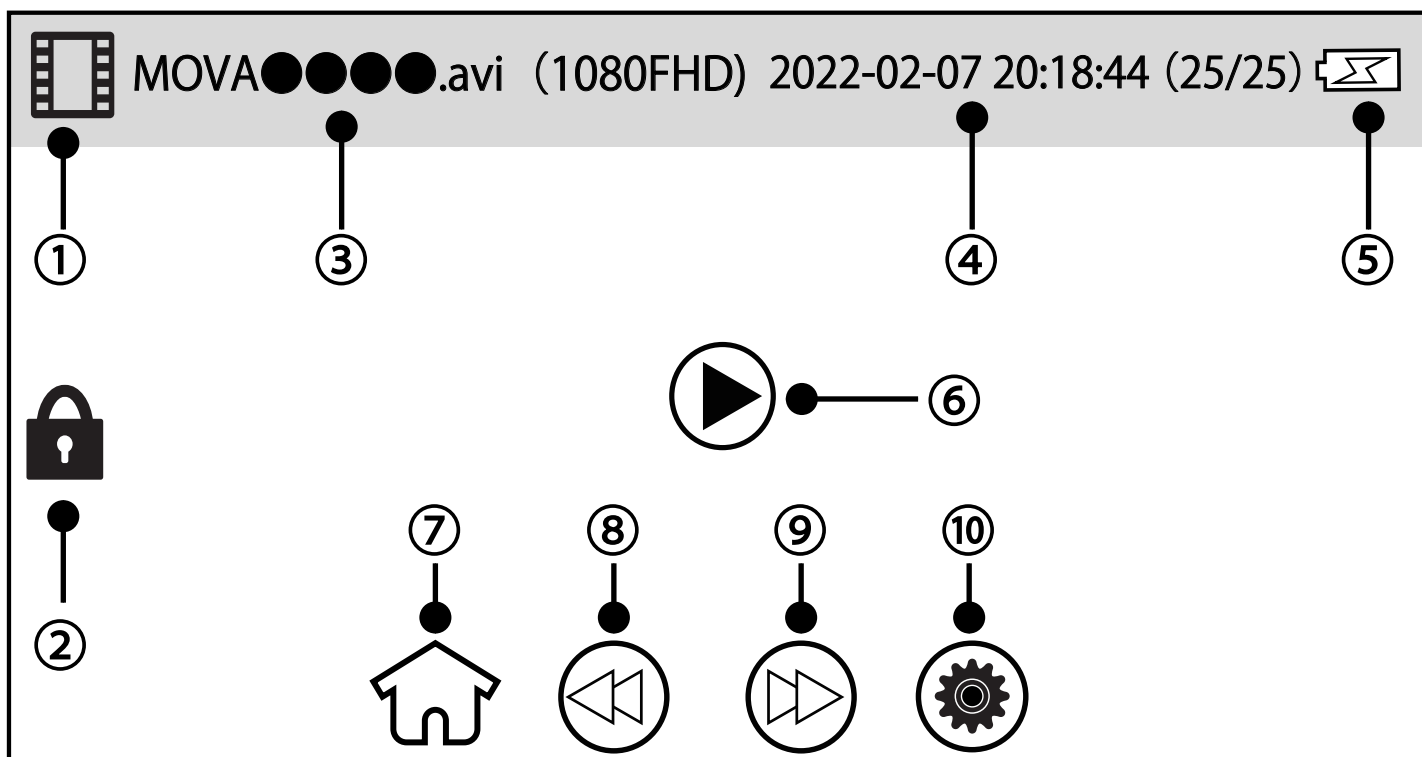
- ①  ボタンを 1 回押すとホーム画面が表示されます
- ② 録画再生をタッチ



- ③  をタッチする
( マークがモニター画面に出ている場合は動画撮影分です)

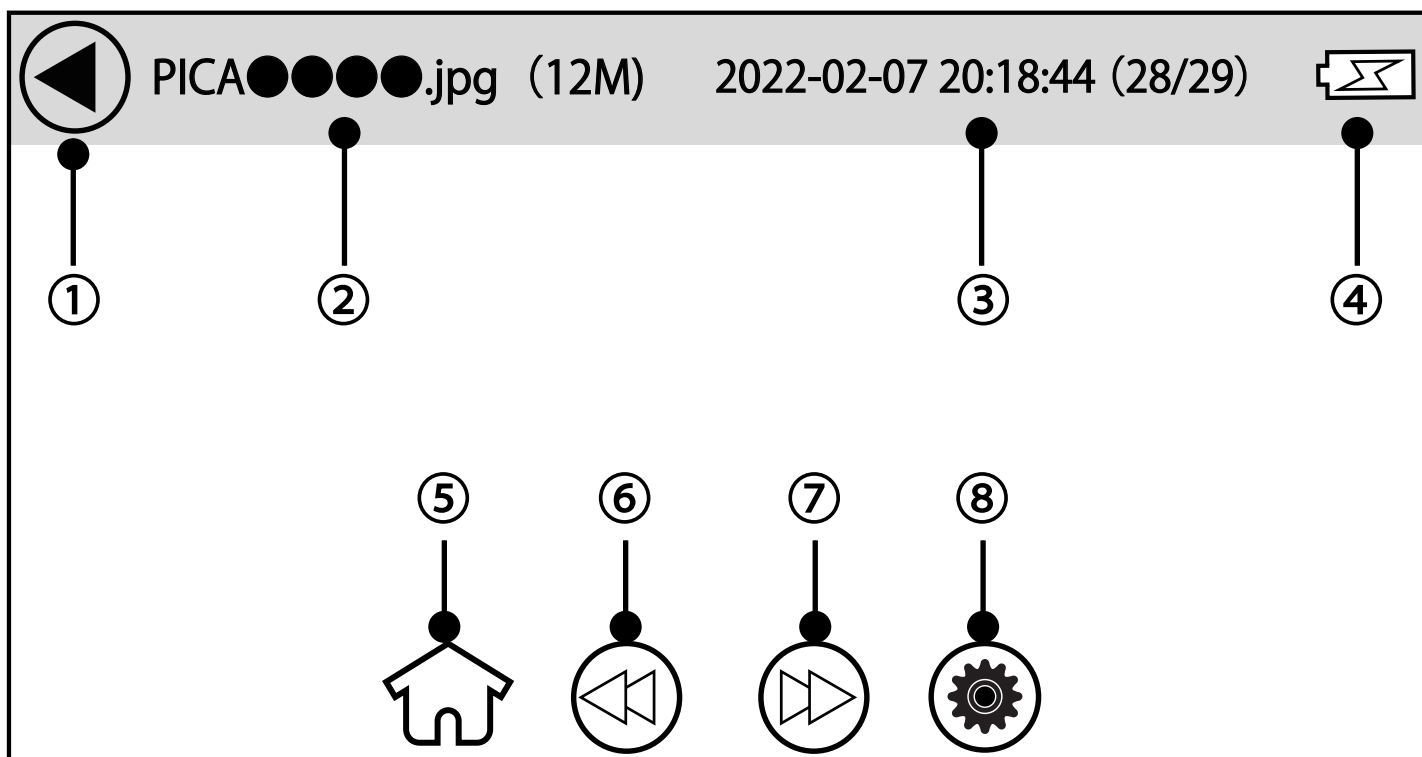


■ 動画モニター表示内容について



①		動画撮影再生モード	動画撮影再生画面
②		ロックファイル	上書きされないファイルです ロックのかかったファイルになります
③		ファイル名	詳細は P30 へ
④		撮影日時	撮影日付表示
⑤		充電中マーク	充電中は マーク
⑥		再生ボタン	ファイルの再生をします
⑦		ホームボタン	ドラレコ・静止画・録画再生・設定から お好みのホームボタンの操作を行ってください
⑧		ファイル戻し	ファイルを1つ戻します
⑨		ファイル送り	ファイルの1つ送ります
⑩		設定ボタン	動画再生ファイル削除・保護設定

■ 静止画モニター表示内容について



①		静止画モード	静止画モニター画面になります
②		ファイル名	静止画ファイル名
③		撮影日時	撮影日付表示
④		充電中マーク	充電中は マーク
⑤		ホームボタン	ドラレコ・静止画・録画再生・設定から お好みのホームボタンの操作を行ってください
⑥		ファイル戻し	ファイルを1つ戻します
⑦		ファイル送り	ファイルの1つ送ります
⑧		設定ボタン	静止画の設定

■ ファイル名

MOVA : レコーダー本体が録画した通常の録画ファイル

MOVB : バックカメラが録画した通常の録画ファイル

M から始まるファイルのデータは上書きされるデータになります。

SD カードがいっぱいになると古いデータから上書きします

LOCA : G センサーや駐車監視モードが作動し、レコーダー本体が録画したファイル

LOCB : G センサーや駐車監視モードが作動し、バックカメラが録画したファイル

L から始まるファイルデータは上書きされないデータとなります

SD カードがいっぱいになったら、SD カード容量不足という表示がでます。

この場合、SD カードをフォーマットしてください

PICA : レコーダー本体が撮影した静止画ファイル

PICB : バックカメラが撮影した静止画ファイル

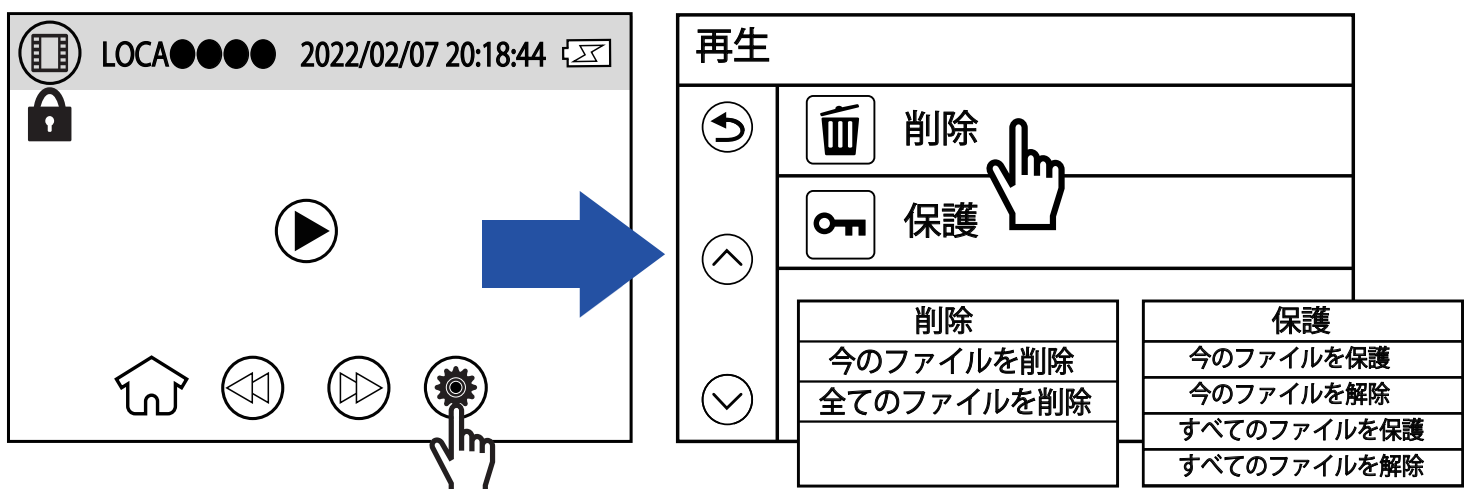
■ ファイルの再生

再生したいファイルをアップボタン・ダウンボタンまたは (◀▶) で選択し、OK ボタンまたは (▶) ボタンで再生してください

■ ファイルの削除と保護

再生モードの状態では削除したいファイルまで移動し M ボタンを長押し、または、(⚙) ボタンを押して、削除あるいは保護する選択画面が表示され、アップボタン・ダウンボタンで移動し OK ボタンで「今のファイルを削除」「全てのファイルを削除」を選択し削除する。または画面をタッチし「今のファイルを削除」「全てのファイルを削除」を選択し削除。再生画面に戻る際は M ボタンを押すまたは (↶) を押す

※LOC●のファイル名はこの方法では削除できません。SD カードをフォーマットすることで削除できます



■ PCで録画ファイルを確認

パソコンにカードを読み込む

撮影したデータをパソコンでみるには、microSD カードを本体から抜きカードリーダー（別売り）や付属のアダプターなどでパソコンに読み込ませます

●マイコンピューターのところに SD (D:) (パソコンにより表示が異なります) が表示されクリックすると DCIM ファイルが表示されます

●DCIM ファイルはクリックをすると DCIMA と DCIMB の 2 つのファイルにわけられています

DCIMA はドライブレコーダー本体が撮影した動画や静止画のデータになります

DCIMB はバックカメラが撮影した動画や静止画のデータになります

ファイル名の種類

MOV●から始まるファイルは通常録画データです。SD カードがいっぱいになると古いデータから上書きします

LOC●から始まるファイルは G センサーや駐車監視モード機能が作動し、録画したファイルです。こちらのファイルにはロックがかかっており、SD カードがいっぱいになっても上書きがされません。フォーマットによって削除が可能です

PIC●は静止画のデータです

※注意※

パソコンのメーカーやバージョンによっては、録画データが再生できない場合があります。基本的に Windows Media Player で再生できます

● よくある質問 ●

1、日付がリセットされてしまう。

● ドライブレコーダー本体がきちんと充電出来ていません

シガー電源がきちんと差し込まれ赤いランプが点灯しているかを確認してください

● 駐車監視モードやGセンサーをオンにしている場合、ドライブレコーダー本体のバッテリーを消耗している可能性があります

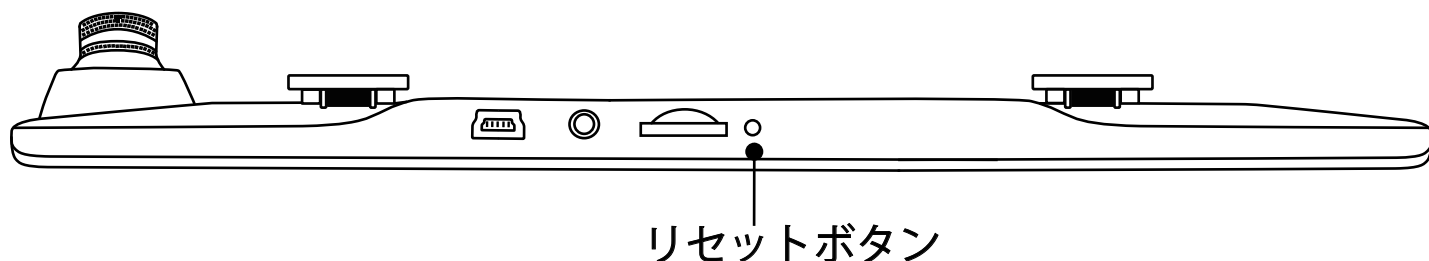
2、製品が稼働しない、電源がつかない、画面が真っ黒になり反応しない

● シガー電源の故障やバッテリーの電圧不足あるいはシステムのエラーが原因だと考えられます

A, シガーソケットの接続を差しなおします

B, 本体の上にあるリセットボタンを2回押してください。1回目は5秒から10秒ほど長押しをしてください。2回目は短く押してください。その後、ドライブレコーダーを再起動させ、SDカードをフォーマットしてください

※フォーマットP14参照ください



3、エンジンを切ったときすぐに電源がオフになる。

● 本体の充電不足が原因で電源が、すぐに電源がオフになります。本体を充電することで解決ができます。液晶画面をオフにした状態でシガー電源で本体の充電を行ってください

● シガー電源が故障している可能性があります。シガーソケットの電源ランプが赤く点灯しているかご確認ください

4、エンジンを入れたときすぐに電源がオフになる。

- SDカードを抜いていただきSDカードがない状態でドライブレコーダーの電源を入れます。正常に映る場合はSDカードの不良の可能性があります
- シガーソケット電源が故障していないか確認してください

5、記録した静止画が表示されないあるいは壊れている

- SDカードの読み取り速度が遅い可能性があります。CLASS10のマイクロSDカードをご利用ください
- SDカードが破損した可能性があります。新しいカードに交換してください

6、再生時に音がでない

- 動画音声切替がオフになっている可能性があります。オンにしてください

7、上書き保存を設定しているのに上書き保存されていない

- 保護されている（ロックがかかっている）ファイルがいっぱいになっているため不要な保護ファイルを削除してください。あるいはSDカードをフォーマットしてください

8、SDカードを挿入したのにSDカードを挿入してくださいと表示される

- マイクロSDカードを差し直した場合は反応するまで数秒ほど時間かかることがあります。数秒ほどたっても反応しない場合は一度SDカードをフォーマットしてみてください。フォーマットをしても改善されない場合、他のSDカードを使用してください

9、走行中画面を消したい。

- スクリーンセーバーをオフ以外に設定してください。設定した時間が経過すると自動的に画面が消えます
- 手動で電源ボタンを軽く押すと画面が消えます

10、SDカードが録画したりしなかったりします

- SDカードが壊れている可能性があります。別のSDカードをお試しください
- 動体検知をオンに設定されているかどうかをご確認ください

1 1、本品を使用すると従来使用しているカーナビのテレビ（地デジ）が視聴出来たのにワンセグしか視聴出来なくなっていました（ラジオの電波が悪くなるなど）

◎本製品は作動時のノイズの影響により車内の各電子機器が誤作動を起こすことがあります。対処方法として以下の方法をお試しく下さい。

- ・受信アンテナの向きまたは場所をかえます。
- ・当製品と受信機の距離を離してください。（40センチ以上）距離を離すことで干渉する場所を特定してみます。

（例）シガー電源・配線コード・本体等

- ・ノイズをカットするフェライトコア・電磁波ノイズ防止シートの使用をおすすめします。

（当社では販売はしておりません）家電量販店・ネットなどでの購入をお願い致します。

尚、対策を講じても確実にノイズを防止できるものではありません。

※車両によっては、同条件でもノイズの影響をうけないことがあります。

1 2、度々フォーマットの警告がでる。

フォーマット・SDカード容量不足のような表示が出ました

フォーマットを行ってください。（フォーマットP14参照）

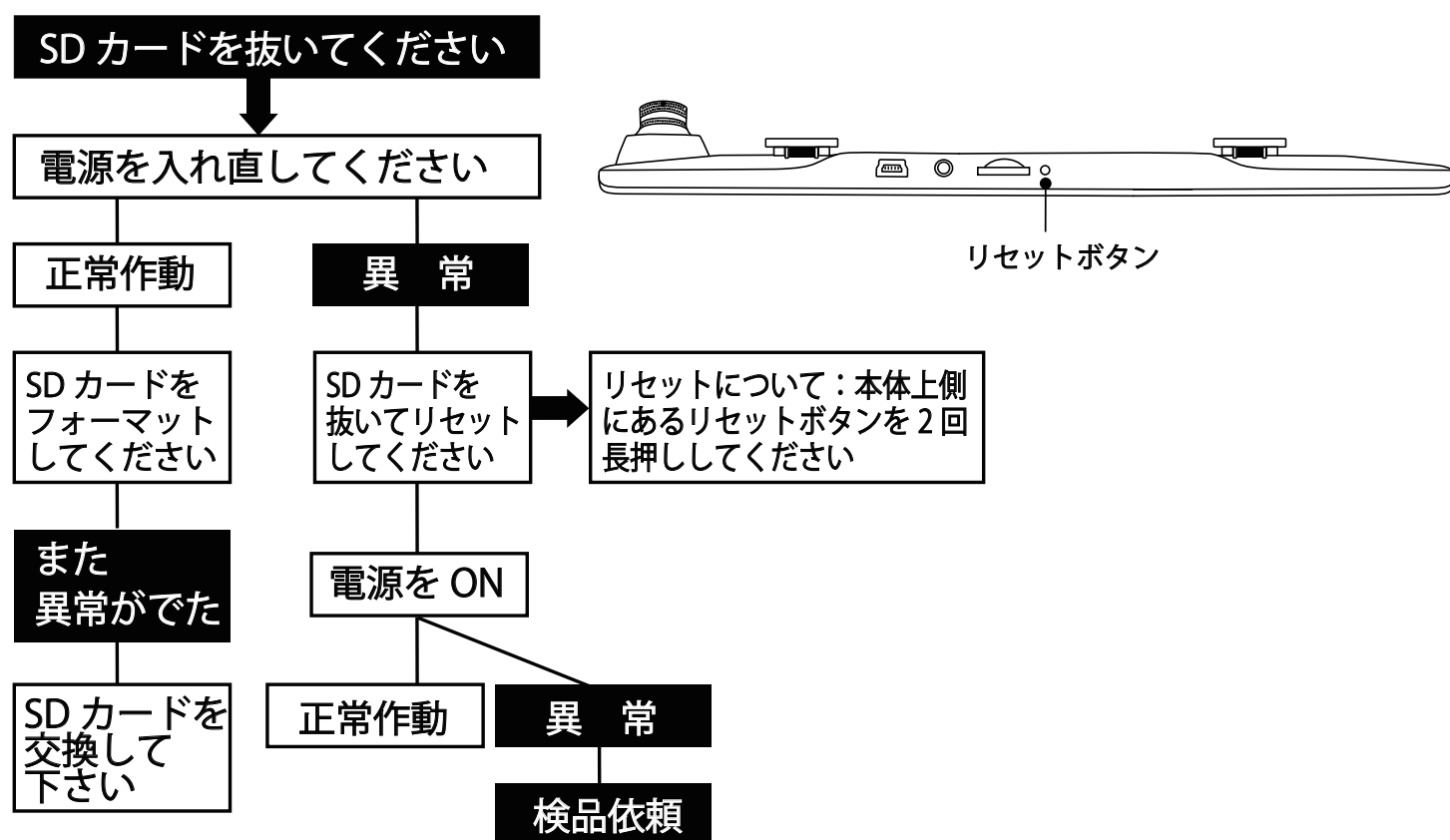
フォーマットをおこなうことによってSDカードのデータが削除されます。

- Gセンサー・駐車監視モード・録画中にモードボタンを押す等の設定は上書きされないロック付きのファイルとして保存されるので1度見直してください。

1 3、エンジンをかけると電源が入りますが、すぐに電源がおちてしまいます

- SDカードが壊れた可能性があります。一度別のSDカードにてお試しく下さい。
- 充電コードの接続がしっかりとされていない可能性があります。

14、本体が正常に作動しない（簡易確認表）



検品に関するご案内

お電話にて必ずご連絡の上、検品依頼をお願いいたします

※お電話にてご連絡のない検品依頼に関しましては検品をお受けできない場合がございます

商品到着から14日間が初期不良の対象となっております。

14日間を過ぎますと検品に掛かる往復送料はお客様負担となります

●製品の主な仕様

●ドライブレコーダーサイズ（約）：縦30×横8×奥行2.8

●バックカメラ本体サイズ（約）：2.3×2.3×2.4cm（取付け金具は除く）

●重量（約）：190g（本体のみ）

●シガーソケットコード長さ（約）：3.5m

●バックカメラ用コード長さ（約）：5.5m

●バックカメラ配線長さ（約）：0.4m

●モニターサイズ：4.5インチ

●フロントレンズ角度：広角140度

●バックカメラ角度：90度

●画素数：フロントカメラ 200万 バックカメラ 30万

●内蔵バッテリー：300mAh

●生産国：中国製

保証書

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
保証規約をよくお読みください。

保証期間：お買い上げ日より6ヶ月

商品名： 4.5 インチ タッチパネル式

ミラー型 ドライブレコーダー CAR-097

お客様情報：

氏名：

住所：

連絡先：

ご購入日： 年 月 日

販売店情報：

店名：

⑩

住所：

連絡先：

押印のない場合は、購入日のわかるものをご提示ください

<保証規約>

この製品はお買い上げから半年以内に不具合が発見された場合は修理対応致します

損傷が保証範囲を超えていると判断した場合は修理の際に費用を請求することがあります。修理範囲は以下の通りです

- すべての修理は当社で行います。機械を分解しないでください
- 事故による破損が認められる
- 保証の範囲内であれば、修理は無料で行います。
- ・保証による対応は、該当商品の修理、および交換にかかる費用になります
- ・初期不良等があった場合は商品到着後2週間以内に当社宛あるいは販売店にご連絡をお願いいたします
- ・初期不良期間を経過しているものに関しましては、往復送料はお客様負担となりますのでご了承ください

- 送り状あるいはお買い上げ明細書などご購入日がわかる書類を大切に保管してください
- 保証期間内に人為的でない破損があった場合は、無料で修理致します
- 保証期間が過ぎた場合は、修理費用がかかります。
- 販売店に事前連絡なく商品を返送したり、返送途中で商品が紛失、故障した場合は、保証対象外となります
- 保証の除外事項
 - 1、本製品の説明書に記載されている使用方法及び取扱方法、注意事項に反した使用方法
 - 2、お買い上げ後、運送、落下、損傷などによる不適切な取り扱い
 - 3、お買い上げ後のお客様による分解、修理、改造
 - 4、天災（水災、水害含む）など不測の天変地異などの結果生じた事故、損害
 - 5、消耗品の修理、交換費用
 - 6、本保証書およびご購入証明書類のご呈示がない場合
- 本製品の使用および不具合の発生によって、二次的発生した損害、損失などにつきまして、弊社では一切責任を負いません
- 本製品を装着することにより他の製品、機器に生じた事故。損傷について、弊社では本製品以外について修理費用などは一切保障いたしません
- お客様及び第三者の故意また過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です
 - 7、ネットオークション・フリマサイト・リサイクルショップ等から購入の中古品